

## 例題 短大・高校卒業程度（専門試験・土木）

図のような長さが 1 m, 断面が  $20 \text{ mm} \times 20 \text{ mm}$  の正方形の鋼材を軸方向に  $40 \text{ kN}$  で引っ張ると,  $1 \text{ mm}$  伸びた。フックの法則が成り立つとき, この鋼材の弾性係数（ヤング係数）はいくらか。



1.  $6.0 \times 10^4 \text{ N/mm}^2$
2.  $8.0 \times 10^4 \text{ N/mm}^2$
3.  $1.0 \times 10^5 \text{ N/mm}^2$
4.  $1.2 \times 10^5 \text{ N/mm}^2$
5.  $1.4 \times 10^5 \text{ N/mm}^2$

【正答 3】

## 例題 短大・高校卒業程度（専門試験・土木）

トラバースの種類に関する次の記述A～Cに当てはまるものの組合せとして妥当なのはどれか。

- A. 終点の座標が未知なトラバースであり、測量の正確さを確かめられないので、高い精度を必要としない場合に用いられる。
- B. ある点から始まり、最後にふたたび出発点に戻り、全体で一つの多角形をつくるトラバースである。
- C. 既知点を結び、既知点の間の新点（未知点）の位置を求めるトラバースである。

A	B	C
1. 結合トラバース	開放トラバース	閉合トラバース
2. 結合トラバース	閉合トラバース	開放トラバース
3. 開放トラバース	結合トラバース	閉合トラバース
4. 開放トラバース	閉合トラバース	結合トラバース
5. 閉合トラバース	結合トラバース	開放トラバース

【正答 4】